

## 福岡介護福祉専門学校 教育方針

本校では利用者が自分らしい生活を送ることを支援できる介護福祉士を養成するため、以下の方針を設けている。

### 学修成果の目標（ディプロマ・ポリシー）

1. 利用者のその人らしさを支える視点を持ち、尊厳と自立を支えるための幅広い教養を身につける。
2. 介護に関する制度・施策について基本的理解ができ、基本的な介護技術・知識および医療的ケアを習得し実践できる。
3. 実習や演習を通し、利用者の立場に立った高い介護実践力を身に付ける。
4. コミュニケーション技術を身に付け、利用者や家族及び多職種と連携が図れる能力を身に付ける。

### 教育課程編成と教育評価の基本的な方針（カリキュラム・ポリシー）

1. 利用者の尊厳と自立を支える視点を持ち、高い倫理観を形成できるよう科目を編成する。
2. 利用者のその人らしさや、生活歴・生活状況を理解したうえで、個別ケアを重視した専門的支援ができる力を育てるように科目を編成する。
3. 介護現場と学校の一体型教育「敬愛園式介護福祉教育」により、コミュニケーション力・介護実践力を身につけるための科目を編成する。

### どのように入学者を受け入れるかを定める基本的な方針（アドミッション・ポリシー）

1. 利用者のその人らしさを支えるための理念を身につけることができる者
2. 介護福祉士として地域社会に貢献したいという強い意欲を持っている者
3. 本校で学びたいという意欲と情熱を持っている者